

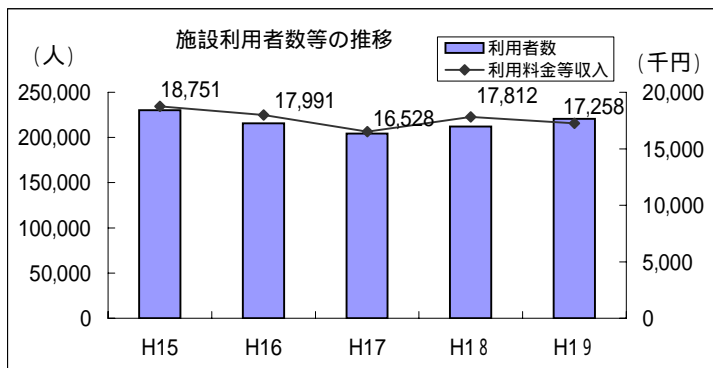
福井県立運動公園・福井県少年運動公園(1/2)

つたわやか 汗い笑顔 いい出会い

所在地	福井市福町3-20		
設置年月日	昭和38年8月(認可)		
施設の種類	都市公園	施設管理主体	県
設置の目的	総合運動公園として広く県民の利用を図り、スポーツの振興と健康増進に寄与する。		
概要 (構造、面積、主な機能)	総面積289,000平方メートル、陸上競技場、補助競技場、野球場、補助球場、水泳場、ラグビー・サッカー場、テニスコート、ボクシング場、体育館、事務所、合宿所、少年運動公園		
職員数	所長1名 職員12名 嘱託9名 事務補助員2名 計24名		

利用状況等

	H15	H16	H17	H18	H19
利用者数(人)	230,240	215,797	204,250	212,013	220,627
競技観戦者数(人)	81,903	75,712	68,835	98,076	73,424
大会使用回数(回)	168	185	169	193	175



施設の特徴 都市計画法、都市公園法に基づき設置された、下記各種競技施設を有する緑豊かな公園であり、各種全国大会、北信越大会、県大会、プロ野球開催等から個人利用まで広く利用され、スポーツの振興と健康増進に貢献しています。

- 陸上競技場 : 総面積27,102㎡、収容人員17,000人、第1種公認、全天候舗装トラック
- 野球場 : 総面積25,623㎡、収容人員22,000人、ナイター照明
- テニスコート : 総面積14,884㎡、収容人員10,000人、セミソフトコート
- 水泳場 : 総面積10,392㎡、収容人員1,500人、50m・飛び込み・25m・幼児プール
- ラグビー・サッカー場 : 総面積13,306㎡、収容人員1,100人、芝コート
- ボクシング練習場 : 面積160㎡、練習ジム
- 体育館 : 総面積8,695㎡、(本館)第1競技場、会議室、(別館)第2競技場、トレーニング場、軽スポーツ室、スポーツサウナ、体力診断・相談・測定室
- 合宿所 : 面積943㎡、3F、定員44名
- 事務所 : 面積627㎡、2F
- マレットゴルフ : 北コース(18ホール)、南コース(18ホール)
- 少年運動公園 : 総面積38,900㎡、芝生広場、擬木の森、冒険の丘、冒険の海、サイエンス広場、幼児コーナー、遊動系施設広場、野外ステージ、屋内休憩所

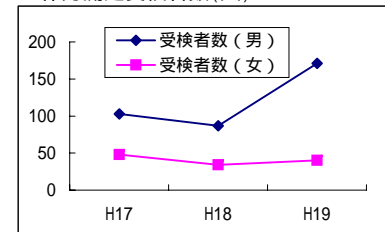
広域スポーツセンター

地域住民の自主運営による総合型地域スポーツクラブの創設や育成を支援しています。平成19年度末までに10のクラブが設立されました。

専門体力測定

測定装置を使い、スポーツ選手を対象に体力測定を行っています。平成19年度末までに3,900名を超える選手を測定しました。

体力測定受検者数(人)



利用状況の推移	<p>平成16年度は、全国スポーツレクリエーション祭の当番県であり、準備期間を含むスポレク開催期間中は施設が使用できなかったため、前年度に比べ約6%減少しました。</p> <p>平成17年度は、利用者数については、主にトレーニング場の改修工事(6ヶ月間)により、また、観戦者数については、プロ野球試合開催が1試合(昨年度は2試合)だったことにより減少しました。</p> <p>平成18年度は、プロ野球の試合回数が3試合だったことにより、観戦者数が大幅に増加しました。</p> <p>平成19年度は、利用者数・使用料収入は前年より増となりましたが、観客数はプロ野球等の試合回数が2試合であったため減少しました。</p>
---------	--

事業実績	<p>福井マラソンなど年間175回の大会会場として、また個人、団体等の利用を含め、各競技施設において、約22万人の利用者がありました。</p> <p>(体育振興費:3,089千円)</p> <p>フィットネストレーニング事業において、競技者の専門体力測定を行い、福井県のスポーツ競技力向上を図りました。また、アスリートサポートを行い、各種運動クラブの基礎体力向上を図りました。</p> <p>トレーニング指導事業において、希望者を対象に体力測定、指導、相談を行いました。</p> <p>スポーツクラブ育成指導において、ニュースポーツクラブの運営支援を行い、新種目スティックリングの考案、マレットゴルフのコース整備等生涯スポーツの振興を図りました。</p> <p>広域スポーツセンター事業において、啓発研修会・クラブマネージャー講習会を開催、また、情報ネットワークの運用や広報誌・リーフレット・紹介ビデオ・DVDなどを活用し、総合型地域スポーツクラブの育成、支援を行いました。</p> <p>(運動場費:157,180千円)</p> <p>利用者の意見・要望などを取り入れ、より利用しやすい施設づくりに努めました。また、園内の清掃、修繕など環境美化に努めました。</p>
------	--

福井県立運動公園・福井県少年運動公園(1/2)

行政コスト計算書(平成19年度) (単位:千円)

		総額	構成比	前年比
人にかかるコスト	人件費	152,587	30.8%	104.1%
	退職給与引当金繰入	7,799	1.6%	-
	計	160,386	32.4%	115.0%
物にかかるコスト	物件費	114,274	23.1%	93.3%
	維持補修費	12,135	2.5%	59.1%
	減価償却費	199,092	40.2%	100.1%
	計	325,501	65.8%	95.2%
その他	公債費(利子)	8,902	1.8%	75.3%
	その他	0	0.0%	-
	計	8,902	1.8%	75.3%
合計		494,789	100.0%	100.3%
収入	利用料等収入	17,258	3.5%	96.9%
	その他収入	3,701	0.7%	100.7%
	一般財源	473,830	95.8%	100.5%

バランスシート(平成20年3月31日現在) (単位:千円)

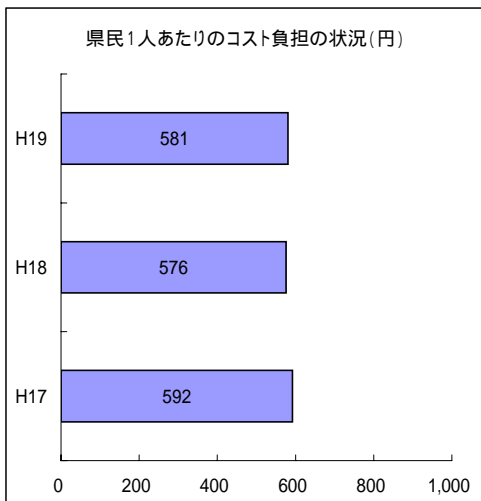
借方		貸方	
資産	前年比	負債	前年比
有形固定資産	26,691,349 99.3%	固定負債	497,912 94.3%
うち運動公園	25,099,039 99.4%	うち起債残高	394,653 91.2%
うち少年公園	811,388 98.7%	うち退職手当引当金	103,259 108.2%
うち体育館	780,922 95.8%		
投資等	0 -	流動負債	38,136 40.2%
流動資産	0 -	正味資産	26,155,301 99.6%
計	26,691,349 99.3%	計	26,691,349 99.3%

主な指標 (単位: %、円/人)

	H19	H18	前年比
県民1人あたり有形固定資産額	32,736	33,030	99.1%
県民1人あたり将来負担額	611	645	94.6%
世代間負担率	98.0	97.7	100.3%

体育施設数 (上段:社会施設、下段:民間施設)

		福井県	石川県	富山県	全国
陸上競技場	17年度	9	17	17	953
	11年度	-	1	1	31
野球場 ソフトボール場	17年度	9	17	16	934
	11年度	-	1	1	25
体育館	17年度	71	92	56	6,449
	11年度	69	78	42	6,055
17年度	17年度	84	136	123	6,674
	11年度	86	129	111	6,203
		-	14	2	624



バランスシート、行政コスト計算書の特色	<p>現在、職員の退職に際して非常勤嘱託の配置を進めておりますが、平成16年度から職員3名が減少しています。平成19年度には職員の増減はありませんでした。</p> <p>平成19年度は大規模修繕がなく、維持補修費は前年度より半減しています。また、リース機器の契約見直しなどにより物件費が6.7%減少し、この結果、物にかかるコストは昨年度比4.8%減少しています。</p> <p>なお、行政コストは0.8%減と、前年度ほぼ同額になっています。</p> <p>資産の内訳としては、施設別では運動公園に関する資産が9割、資産別では土地が75%となっています。</p> <p>陸上競技場や野球場など大規模な施設のため、施設整備費や老朽化に伴う定期的発生する更新費用が比較的大きく、県民1人あたりの資産額、将来負担額とも高水準になっています。</p>
施設の目的上、管理運営上、主要な事業	<p>各種大会、一般使用者への施設利用サービスを行っています。 【H20予算額:運動公園約104百万円、少年公園約10百万円、体育館30百万円】</p> <p>スポーツ競技力向上のため、競技者の専門体力測定、評価、指導者養成、アスリートサポートを行っています。</p> <p>各地域のスポーツの拠点となる総合型地域スポーツクラブの設立サポート、支援、ホームページで情報発信をしています。</p> <p>トレーニング指導、ニュースポーツ教室を開催し、生涯スポーツ推進に努めています。</p>
今後の課題	<p>都市公園、競技施設として安心、安全、快適な利用のために、引き続き、環境美化、点検整備を行う必要があります。</p> <p>また、効率的な活用のため競技団体等と調整に努めるとともに、一層のコスト削減が必要です。</p> <p>また、対象者のニーズや参加者の増加に対応し、周辺地域の新しい施設のオープンなどもあり、施設間の調整や情報収集、効率的な情報発信が必要です。</p>
今後の事業方針 取り組み内容	<p>福井運動公園が、スポーツの拠点として、利用者がより良い環境でプレーできるよう意見、要望等を意見箱等により取り入れ、より効果的な運営を図るとともに、施設の維持管理・経費削減に努めます。</p> <p>スポーツ情報ネットワーク(ホームページの情報管理)、スポーツクラブ育成、トレーニング指導、専門体力測定等により、生涯スポーツ、競技スポーツの振興を図ります。</p> <p>福井運動公園発祥のマレットゴルフを県および各市町のマレットゴルフ協会と連携を図り、より一層の普及を図ります。</p> <p>スティックリング教室の開催、公民館等での指導、また、ルールブック等の発行を行いスティックリングの普及を図ります。</p> <p>福井運動公園に集う人々が緑豊かな環境でリフレッシュできるよう清掃、点検、早期修繕に努め、また、子供たちが安全に遊びを通して健全な成長、体力づくりができるよう遊具等の点検整備に努めます。</p>